



平成 25 年 11 月 7 日

各 位

上場会社名 クリナップ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 井上 強一  
 (コード番号 7955)  
 問合せ先責任者 執行役員経理部担当 田中 仁  
 (TEL 03-3894-4771)

## 第 2 四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 8 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 5 月 8 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

さらに、平成 25 年 11 月 7 日開催の取締役会において、平成 25 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正を決議いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 第 2 四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想数値の修正について

(1) 平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	57,000	2,350	2,200	1,300	27.90
今回実績 (B)	59,876	3,764	3,563	2,119	45.49
増減額 (B - A)	2,876	1,414	1,363	819	
増減率 (%)	5.0	60.2	62.0	63.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	55,159	2,338	2,146	1,290	27.70

(2) 平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	118,800	4,800	4,500	2,550	54.73
今回修正予想 (B)	121,500	5,800	5,500	3,000	64.39
増減額 (B - A)	2,700	1,000	1,000	450	
増減率 (%)	2.3	20.8	22.2	17.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	113,533	4,755	4,372	2,506	53.79

#### (3) 差異及び修正の理由

##### ① 第 2 四半期累計期間

新設住宅着工戸数が堅調に推移し、システムキッチン「クリンレディ」、「ラクエラ」やシステムバスルーム「ユアシス」を中心に販売数量が計画を上回り、原価低減も進んだことから当第 2 四半期連結累計期間の各利益は、前回予想を上回りました。

##### ② 通期

通期の見通しにつきましては、順調な伸びの新設住宅着工戸数や消費税率改定による駆け込み需要に下支えされ、堅調に推移すると思われず。

こうした状況下で当社グループは、ショールームのリニューアルやフェアの開催等積極的な販売活動を推進してまいります。

以上により、通期の連結業績予想につきましては、第 2 四半期の業績を踏まえ、売上高 1,215 億円、営業利益 58 億円、経常利益 55 億円、当期純利益 30 億円で修正させていただきます。

2. 剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当（中間配当）の決定の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成25年5月8日発表)	(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)
基準日	平成25年9月30日	同左	平成24年9月30日
1株当たり配当金	10円00銭	8円00銭	5円00銭
配当金の総額	465百万円	—	232百万円
効力発生日	平成25年12月2日	—	平成24年12月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成25年5月8日発表)	8円00銭	8円00銭	16円00銭
今回修正予想	—	10円00銭	20円00銭
当期実績	10円00銭	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	5円00銭	10円00銭	15円00銭

(3) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営方針の一つとして考えており、配当につきましては、収益の状況及び将来の事業展開を勘案し安定的な配当の継続を基本として、配当を決定しております。

以上の方針に基づき、業績が堅調に推移していることから中間配当金は、前回配当予想から1株当たり2円増配して10円とし、期末配当金も10円に修正することといたしました。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上